

2021 年度 第 95 回 関西学生選手権水泳競技大会 競技二次要項

2021 年度 第 95 回 関西学生選手権水泳競技大会

第 57 回 関西女子学生選手権水泳競技大会

兼 第 97 回 日本学生選手権水泳競技大会 関西支部予選会

1. 競技について

- (1) 本競技会は 2021 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は男女別で予選・タイム決勝競技は 10 レーン, 決勝競技は 8 レーンで行う。
- (3) 本競技会ではバックストロークレッジを使用する。
- (4) 予選・タイム決勝競技はオーバーザトップ方式とする。次組スタート後, 自レーンより退水すること。但し, 背泳ぎは泳ぎ終えた選手から自レーンより退水すること。
決勝競技は競技成立後, 第 0 レーン側への横退水とする(競技役員の指示に従うこと)。
- (5) プールの水深は以下の通りとする。
メインプール: 2.0m ダイビングプール: 5.0m(23 日, 24 日), 1.4m(25 日)
- (6) プログラム掲載の商標規定を遵守すること。
- (7) FINA マークが剥離している水着を着用する場合は, プログラム付属の FINA マーク剥離届を必ず事前に記録室に提出し, 審判長の許可をもらうこと。なお提出の際, 選出している学連委員が同伴すること。
- (8) 競技を棄権する場合は, プログラム付属の棄権届出用紙に必要事項を記入し, 当該競技予定開始時間の 1 時間前までに招集所に提出すること。時間内に提出しなかった場合は, 棄権料 3,000 円を徴収する。
- (9) エントリー締切日から大会当日までに, 所属大学から出場を認められなかった場合, あるいは 7 月 9 日(金)以降にチーム関係者(選手の他, マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者)に 1 名以上の新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者が確認された場合(大会当日までに PCR 検査を行い, 陰性と判明した場合を含む), 各チームの監督または部長(現役部員は不可)が当支部事務局: <secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会: <info.kcsa@gmail.com>へメールでその旨を報告すること。事務局にて内容を確認し, 参加申込取り消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (10) プログラムは販売しない。7 月 22 日(木)に当支部 HP に PDF データで掲載する。
- (11) 公式掲示板は設置しない。競技結果は当支部 HP から確認すること。

※HP トップから左上「競技会情報」の「支部主催大会情報」を選択

→ 関西学生選手権・競技結果の

「スタートリスト・種目別競技結果(青い部分)」をクリック



2. 表彰式・賞状について

- (1) 各種目 1 位～3 位にメダルならびに賞状を, 4 位～8 位に賞状を授与する。賞状は大会終了後, AD カード郵送先と同じ住所に郵送する。変更を希望する場合は大会開催中に本部へ申し出ること。
- (2) 開会式は行わないが, 2019 年度選手権獲得校・優勝校は優勝杯を持参すること。
- (3) 各リーグの競技終了後, 学校対抗得点を発表する。また, 選手権獲得校・優勝校には優勝杯を授与する。
- (4) 表彰式は行わない。なお, 各種目のタイム決勝, 決勝競技が終わり次第, 1 位～3 位の選手(チーム)を対象に, ダイビングプール横のバックボードの前で写真撮影を行う。
- (5) 対象選手は着衣後にマスクを着用し, 手指消毒を行った後に, 自分でメダルを取って首にかけること。会話や握手は控えること。撮影した写真や映像は, 当支部公式 SNS(Instagram, Twitter)に掲載する。



3. リレーオーダー提出について

- (1) リレーオーダー用紙の提出締切時間は表のとおりとする。時間以降は、理由に依らず一切受理しない。
- (2) リレー種目は招集所で本人確認を行う。顔写真入の学生証もしくは免許証等の公的証明書を持参すること。
- (3) リレーに出場できるのは、申込選手に限る。なお、リレー要員として申込を行った選手は、その種目に必ず出場すること(但し、リレー交替要員はこの限りではない)。

提出締切時刻		対象種目
1 日目	08:45	[女 子 2 部] 4 × 100m フリーリレー
	12:15	[男子 2 ・ 3 部] 4 × 100m フリーリレー
	15:00	[男 女 1 部] 4 × 100m フリーリレー
2 日目	08:45	[女 子 2 部] 4 × 100m メドレーリレー
	11:45	[男子 2 ・ 3 部] 4 × 100m メドレーリレー
	14:50	[男 女 1 部] 4 × 100m メドレーリレー
3 日目	08:45	[女 子 2 部] 4 × 50m フリーリレー
	12:15	[男子 2 ・ 3 部] 4 × 200m フリーリレー
	15:00	[男 女 1 部] 4 × 200m フリーリレー

4. 開場時間・練習について

- (1) 開場時間は、以下の表のとおりとする。
- ◎出場するリーグの競技時間中、ダイビングプールは常時使用可能です。出場種目の予定時刻を確認した上で、時差入場にもご協力お願いします。

AD カード区分	入館可能時刻
出 場 選 手	[男女 1 部・女子 2 部] 08:00
	[男子 2 部・3 部] 08:40
チームスタッフ・マネージャー	[自 校 選 手 出 場 日] 08:15
2021 年度競泳競技登録者	[自 校 選 手 出 場 日] 08:40

- (2) プールの練習時間は以下の通りとする。
- ① 開場から競技開始までは、男女 1 部予選および女子 2 部タイム決勝競技出場者のみ使用できる。
- ② 男女 1 部予選および女子 2 部タイム決勝競技終了後は、メインプールは男子 2 部・3 部タイム決勝競技出場者、ダイビングプールは男女 1 部予選および女子 2 部タイム決勝競技出場者が使用できる。
- ③ 男子 2 部・3 部タイム決勝競技終了後は、メインプールは男女 1 部決勝進出者、ダイビングプールは男子 2 部・3 部タイム決勝競技出場者が使用できる。
- ④ 男女 1 部決勝進出者は、男子 2 部・3 部タイム決勝競技中にはダイビングプールを使用できない。

時間帯	メインプール	ダイビングプール
開場～競技開始	男女 1 部・女子 2 部	男女 1 部・女子 2 部
男女 1 部予選・女子 2 部タイム決勝中	[競 技 中]	男女 1 部・女子 2 部
〃 終了後(休憩)	男子 2 部・3 部	男女 1 部・女子 2 部
男子 2 部・3 部タイム決勝中	[競 技 中]	男子 2 部・3 部
〃 終了後(休憩)	男女 1 部(決勝出場者)	男子 2 部・3 部
男女 1 部決勝中	[競 技 中]	男女 1 部
競技終了後	(開放しない)	男女 1 部

5. 会場内コントロールについて

- (1) 出場選手は氏名入り、チームスタッフ・マネージャーは無記名の AD カードを発行する。会場内では常に AD カードを首から下げること。チームスタッフ・マネージャーの AD カードは以下の枚数を発行する。

- ・チームスタッフ：選手 10 人まで 2 枚，20 人まで 3 枚，21 人以上は 4 枚(1 部校は一律 2 枚追加)
- ・マネージャー：参加申込時に Web-SWMSYS に入力された枚数

(2) 全ての入場者に対して，健康観察票の提出を義務付ける。

健康観察票は入場日ごとに提出できるよう，必要に応じて複数枚を用意すること。

(3) 観客席は大学ごとに指定された範囲のみ使用すること。写真，ビデオ撮影などの目的を含めて，観客席の通路での立ち見は禁止する。

(4) メインプール階(地下 1 階，1 部校のトレーナーブースを除く)には，出場するリーグ区分の時間帯のみ立ち入ることができる。観客席からメインプールへ向かう階段で AD コントロールを行う。

(5) マネージャー席は各大学に 1 枚配布している黄色の AD カードを付けた者のみ使用できる。

(6) 出場選手以外は，更衣室への入場を禁止する。

(7) 一時退館の際は受付で外出証を受け取り，再入場する際に外出証を提示すること。

6. トレーナー活動について(1 部校のみ)

(1) 日本水泳連盟が定める「水泳トレーナー活動ガイドライン」([こちら](#))に則って行うこと。

(2) トレーナー活動は会議室 6 で行うこと。室内は 1 校につき 1 区画を割り当て，マッサージベッドを 1 台置くことができる。観客席裏のストレッチスペースではトレーナー活動を行わないこと。

(3) 1 名の選手に対応するトレーナーは 1 名に固定すること。複数のトレーナーに対応することは禁止する。

(4) 控え場所，休憩スペースとしての利用は禁止する。

(5) トレーナー活動では以下の事項を遵守すること。

- ① 常に選手，トレーナーはマスクを着用し，鼻まで覆うこと。
- ② 選手対応前に流水，石けんを用いた手指洗浄あるいは手指消毒(各自が準備すること)を行うこと。
- ③ 対応中の会話は最小限とすること。
- ④ 選手対応ごとにマッサージベッド，使用物品の消毒を行うこと。
- ⑤ 使用済みのタオルや廃棄物はビニール袋で密封した状態とし，各チームで処理すること。

7. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための遵守事項

国や自治体，主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合，その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化，当該者および所属する学校の出場取り消し，競技会を中止するなどの措置を取る。

出場選手の他，当日入場するチーム関係者全員が正確に把握し，行動すること。

また，館内の動線に関して，解説入りの会場図を本要項最終頁に添付している。併せて確認しておくこと。

7-1. 全般の注意点

- (1) 所属学校が許可しない場合は，大会への参加を認めない。
- (2) マスクは各自持参し，常に着用すること。また，紛失などに備えて予備のマスクを持参すること。
- (3) 参加者・関係者等との距離を常に十分確保すること。メガホンなどの応援用具，鳴り物の持ち込みは一切禁止とする。また，声を出しての応援は禁止する。
- (4) 大会期間中および終了後の帰宅途中において，懇親会等の食事を伴う会合は控えること。
- (5) 大会期間中，大会参加者の感染が発生した場合は，その時点で大会を打ち切る。その場合，実施済み種目分の申込金のみを徴収する。
- (6) 中止や打ち切りとなった場合でも，大会参加に伴い発生した費用は当支部では負担しない。
- (7) 競技終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は，当支部事務局：
<secretariat@swim-kansai.com>へ速やかに報告すること。

7-2. 入館資格

- (1) 入場前 14 日間において、以下の事項に該当する者は来場を禁止する。出場選手に該当する者がいた場合は、本稿 1.(9)の手順に従い棄権手続きを行うこと。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方との濃厚接触がある場合
 - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑧ 過去 14 日以内に、政府から入国制限・入国後の監察期間を必要とされている国や地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合

7-3. 入館

- (1) 会場に到着した者から競技役員の指示に従い、間隔を空けて整列すること。列には割り込まないこと。
- (2) マスクを着用し、AD カードを首からかけて健康観察票を手に持っておく。手指のアルコール消毒に支障をきたさないよう、手持ちの荷物は最小限に止めること。
- (3) スムーズに入場できるよう、健康観察票の記入漏れを確認しておくこと。
- (4) ウォーミングアップ開始は会場内の通告で案内する。指示があるまでは観客席で待機しておくこと。

7-4. 会場内

- (1) 会場内では以下の注意事項を必ず守ること。
 - ① 全ての場面で人との距離を常に十分確保して行動すること。
 - ② 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
 - ③ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
 - ④ 観客席は 1 席以上空けて着席すること(他人と隣り合う席に荷物は置いてもよい)。
 - ⑤ 更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後 30 分で残った忘れ物は処分する。
 - ⑥ 水泳用具の他、ストレッチ用具は個人で使用する物を用意し、他人と共有しないこと。
 - ⑦ 食事は個別に摂取すること。また、対面せず十分な距離を保って着席し、会話は控えること。
 - ⑧ マネージャー席は、黄色の AD カード(各大学に 1 枚発行)を着用した者が使用できる。
- (2) 館内の控え場所は、参加校ごとに割り当てた観客席のみ使用できる。なお、ストレッチスペースを両側の観客席裏に設置する。使用する際は以下の事項を遵守すること。
 - ① 1 区画につき、同時に使用できるのは 1 人とする。譲り合って使用すること。
 - ② マットなどの用具は使用する選手自身が持参し、終了したら全て持ち帰ること。
 - ③ マットを常設することや、チーム内での道具の使い回しは禁止する。
- (3) 主催者が指示する感染症対策が遵守されない場合、対象者または学校を厳正に処分するとともに、予定内容を変更して開催する(以下はその一例)。
 - ① ダイビングプールや招集所、その周辺でマスクを着用しないまま集まる、会話する場合は、ランキングは電光掲示板に表示しない。当支部 HP での公開に限る。
 - ② リレー種目に出場する選手が声を出して他の泳者を応援する場合は、レーンを空けて競技を行う、あるいはリレー種目を中止する。
 - ③ マネージャー席の利用ルールが守られない場合、黄色の AD カードを没収する。
 - ④ ストレッチスペースやトレーナー活動に関する指示に従わない場合、当該校の使用を禁ずる、または開放を全面中止する。
 - ⑤ 指定された観客席以外で立ち止まる、座り込む、観戦する場合、出場選手と引率責任者(男女それぞれ 1 名)以外の入場を禁止する。

7-5. 退館

- (1) 出場競技が終了した後は速やかに退館すること。退館後に公共スペースで集まることは一切禁止する。館外の混雑状況によっては、退館を一時中断する。
- (2) 一時退館を希望する場合は本稿 5.(8)を参照のこと。

7-6. 更衣室

- (1) 更衣室は更衣の目的にのみ使用できる。控え場所やストレッチスペースとしての使用は禁止する。
- (2) 更衣室のロッカーは一切使用できない。荷物を入れるビニール袋を必ず持参すること。
- (3) 泳ぎ終えて呼吸が落ち着くまでの間を除き、マスクを着用しておくこと。

7-7. ウォーミングアップ

- (1) プールサイドに出るまでマスクを着用しておくこと。
- (2) 自身の荷物は持参した袋にまとめて、プールサイドに設置する荷物台に置くこと。荷物台は次亜塩素酸を用いて定期的に消毒するが、色落ちなどが生じても当支部は責任を負わない。
- (3) プール内でのフィン、パドル、プルブイ、シュノーケル等の道具の使用は禁止する。
- (4) ダッシュレーンを利用する際は、前後の間隔をあけて整列すること。
- (5) アッププールは 5 m フラグを設置できないため、背泳ぎ等仰向けで泳ぐ際は十分に注意すること。
- (6) 口で吹くホイッスルの使用は一切禁止する。また、競技開始前と昼休みの公式スタート練習時間外は、電子ホイッスルの使用を許可する。
- (7) マスクを着用していない選手と会話する者は、目からの飛沫感染を防止するためにフェイスシールドまたはアイガードを着用すること。

7-8. 招集

- (1) 招集開始は、場内通告および電光掲示板で案内する。案内があるまでは招集所の前で待機しないこと。
- (2) 招集員による商標と FINA マークの確認を受けた後、手指消毒を行ってから招集所に入ること。
- (3) 招集所の中においても原則としてマスクを着用すること。但し、キャップ着用時などレース準備のために一時的に外してもよい。
- (4) 他人との着回しを避けるため、ガウンはリレー競技のみ着用を認める。男女別にガウンを準備できない場合は、男女いずれかのリレーのみとする。

7-9. レース前後

- (1) 招集員の指示でレーンに入り、衣服・マスク等を全てビニール袋に入れ、スタート台後方の台に置く。なお、マスクは衣服のポケット等、落とさないところに入れておくこと。
- (2) レース終了後は自身の荷物を取り、呼吸が落ち着いた後はマスクを着用すること。
- (3) マスクを着用しない状態で、他者と会話しないこと。

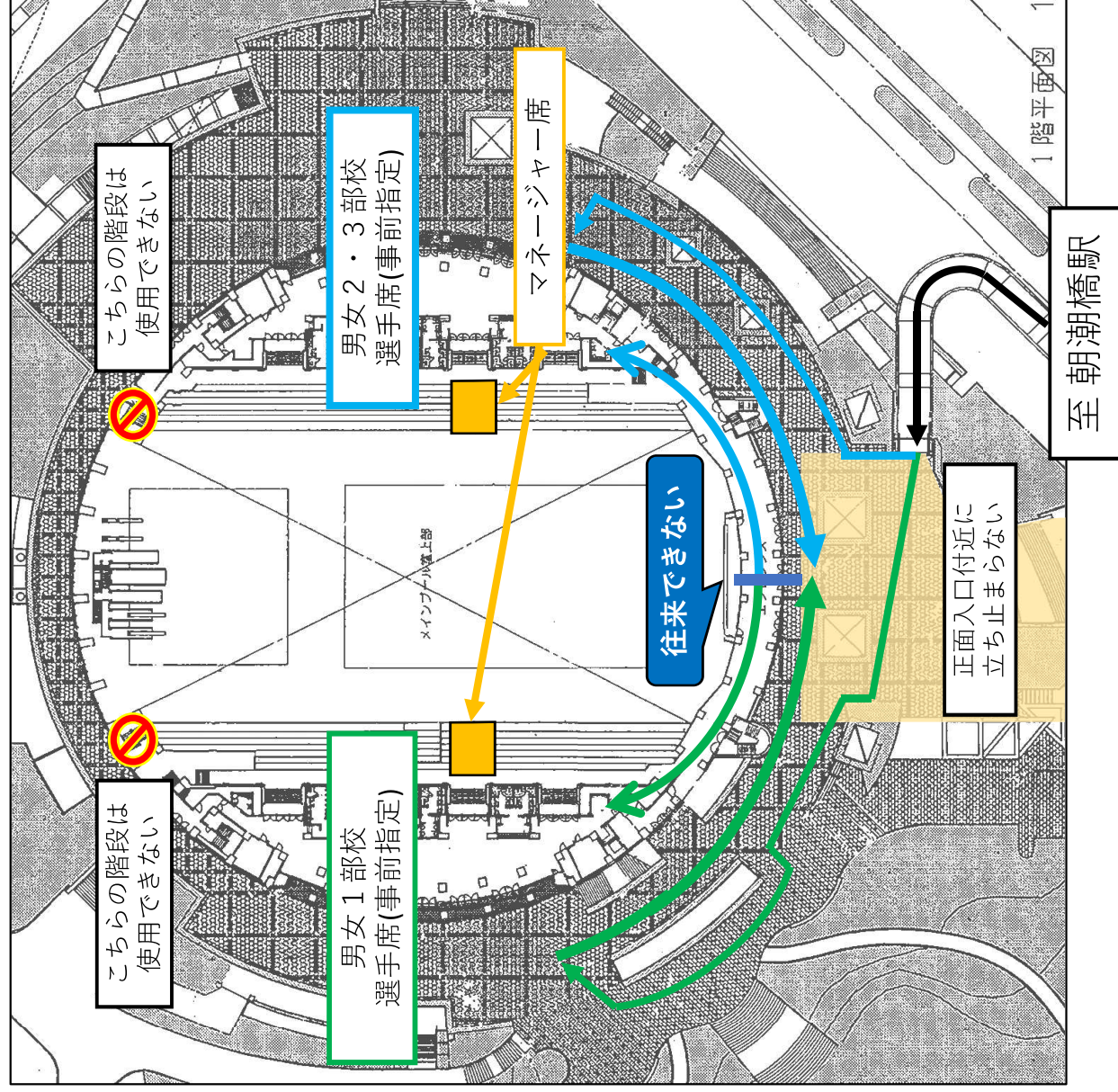
8. その他

- (1) 貴重品は厳重に管理すること。会場内で盗難が発生した場合にも当支部は責任を負わない。
- (2) 館内ではプールサイドを含めてインシューズが使用できる。
- (3) 会場内にゴミ箱は設置しない。ゴミは各自で管理し、必ず持ち帰ること。
- (4) 自家用車での来場は禁止する。公共交通機関を利用すること。
- (5) ウォーミングアップ時間中に、電光掲示板でアンチドーピング講習会を放映する。繰り返し放映するので、競技スケジュールにあわせて聴講すること。なお、聴講できなかった場合は、競技会終了後に e-learning で受講すること(詳細は別途案内する)。

以上

1. 入館の流れ(1階)

第95回 関西学生選手権水泳競技大会 2021/07/23～07/25



<入館時間>

8:00 男女1部・女子2部の出場選手
8:15 チームスタッフ・マネージャー
8:40 男子2・3部の選手, 2021年度競技登録者

<入館にあたって>

- ①朝潮橋駅から会場に向かうとき
正面入口付近に立ち止まらない
- ②大学ごとに**左側(緑線)**,
右側(水色線)に分かれて並び
③2列で館に沿って並び並ぶこと
その際に
 - ・健康チェック表
 - ・入場券(ADカード)を持つこと

<注意事項>

- ・男女どちらかが**1部校**
→ 受付に向かって**左側の座席**
- ・上記以外
→ 受付に向かって**右側の座席**
- ・観客席の往来はできない
- ・マネージャー席は黄色の
ADカードを着けた人のみ使用可

2. 館内の流れ(地下1階)

第95回 関西学生選手権水泳競技大会
2021/07/23～07/25

